

令和5年7月7日

総務部総務課長 様

明浜地域生活課長 池田 いずみ

会 議 要 録

名 称	第1回高山・宮野浦地域づくり活動センター運営委員会	
事 務 局	明浜支所地域生活課 高山・宮野浦地域づくり活動センター	
	電 話 0894-64-1292	
	メール takamiya-ph@city.seiyo.ehime.jp	
開 催 日 時	令和5年6月29日(木) 19:00～20:00	
開 催 場 所	高山・宮野浦地域づくり活動センター 2階中会議室	
出席者	委 員	運営審議会長 平田與輝、(以下委員)川上吉嗣、濱田正明、宇都宮松夫、前松和栄、井上加代子、土居賢一、遠藤詠子、山村善紀 (欠席:野島悠伺)
	その他	
	事務局	高山・宮野浦地域づくり活動センター長 堀田長一 高山・宮野浦地域づくり活動センター主事 平田茂雄
議事内容(要旨)	1. 運営委員長、副委員長の選任について 事務局から地域づくり活動センター運営委員会について説明。 令和5年4月より、地域づくり活動センター化(以下、「センター化」と言う。)に伴い、公民館が担ってきた役割を引継ぎ、また役割を果たしていくとともに、地域づくり組織と協働、協力することで、より地域に密着した活動を展開する。 委員は多世代による構成とし、地域活動に勤しみ、地域の活性化を望む地域住民の中から市長が委嘱、任命する。運営委員長、副委員長は「事務局一任」ということで事務局案を提案し、承認。 運営委員長…平田與輝、副委員長…野島悠伺	

2. 令和5年度 高山・宮野浦地域づくり活動センター活動計画について

事務局から今年度の基本方針、重点目標、実施事業、経過報告（本日まで）について説明。また、今後の行事についても報告。

3. これからの活動に対する提案、意見、情報交換

堀田センター長から、コロナが5類に下がったことで、一つ一つ事業を再開し進めていく。

平田主事からはセンター化から3か月経過しての所感を発表。

委員からの意見

- ・宮野浦地区からの地域づくり活動も今後出てきて、地域づくり交付金を活用したいという機運が高まればいいと思う。
- ・地域おこし協力隊の野島悠伺さんの活動をセンターだより等で周知してもらえれば、活動に対する理解を地域住民からより得られるのでは。
- ・運営委員会では堅い話はせず、気が付いたことがあれば事務所に行って意見する、こんな活動をしたいというのがあれば相談するという風通しのよい雰囲気づくりがまずは大切だと思う。
- ・高山、宮野浦地区で定住するとなると、なかなか難しいのでは。
- ・戦後から継続してできていた事業がコロナ禍でつまづいてしまった。4年間できなかったことから、いざ再開しようとする、動き出すのに力がある。
- ・これからのセンター活動を含めた地域活動全般で、みんなを引っ張る若いリーダーの育成も大事。
- ・地域防災について。地震津波に加えて大雨による災害も頻発する中で、地域全体での避難訓練も今後重要になる。
- ・センター化を機に、高山、宮野浦地区が一緒になって盛り上げていきたい。
- ・地域はみんなで「見守る」「支え合う」という関係づくりは大切。お節介にならない程度で。

	<p>4. その他 特になし。 今年度の基本方針、重点目標、実施事業、経過報告（本日まで）について承認。</p>
備 考	